

第32回「議員と語り合い」報告書

3班 (No.1)

開催日	令和元年11月13日(水) 午後6時45分～8時40分		
開催場所	佐々木分団赤水地区拠点施設		
団体名	佐々木地区自治公民館	参加人員	28人 (男22人:女6人)
出席議員	久保 史睦、愛甲 信雄、平原 志保、阿多 己清、仮屋 国治、池田 綱雄		
役割分担	班 長 (愛甲 信雄) 副班長 (平原 志保) 記録係 (久保 史睦)		
テーマ及び具 体的な内容	<ul style="list-style-type: none"> ・佐々木小学校を中心としたまちづくりについて ・大出水湧水公園のさらなる活性化策について ・スーパーの撤退に伴う買い物弱者への対応等について 		

	◆は参加者の発言 ◇は議員の発言
意見交換での主な意見等	<p>◆大出水の水くみ場や駐車場が整備されて利用者が増加しているが、入り口が非常に狭いため車での離合が困難である。道路を拡幅してほしい。</p> <p>◇大出水の活性化をどうすれば良いか意見を聞かせてほしい。</p> <p>◆夏休みは親子づれが多くみられる。大出水の散策道路(景観づくりを目指す)。お茶の振る舞いや販売も検討してはと思っている。</p> <p>◆岩堂観音を管理している。県外からの観光客も訪れるが、現在は鳥居が壊れており作り直すことを検討できないか。昔は町長が町内の細かいところまで気を配り運営されていたが、近年とり残されていくような危機感を感じている。</p> <p>◇横川未来研究室を立ち上げている。人口4千人を下回る中で自分たちの町の魅力を探っている。ICTを利用して活性化につなげていけないかと考えている。</p> <p>地域の課題はわかっているので一歩踏み出したいと考えている。</p> <p>◇大出水の道路の件については、地域まちづくり事業計画にあげて頂きたい。</p> <p>◇私有林も含まれるため時間もかかる。大出水の湧水をペットボトルでの販売を検討しており調査中であると聞いている。</p> <p>◆まちづくり事業計画は追加で受付けているのか。</p> <p>◇随時受けると思うので計画はあげてほしい。</p>

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆支所前のスーパーが営業を中止した。地域の方々も生鮮食品を購入するために困っている。高齢の方は電車を利用して栗野まで行っている状況である。JAの方に相談できないか。

◆人口減少が最大の要因。赤字まで出して地域の為に貢献できないと経営者も話していた。横川の公営住宅に入居している方も地元のスーパーがなくなり困っている。不便で友達も出て行った。住宅入居者も減少している。

◇JAの移動販売車の件については、コース要望を出してみてもどうか。

◇移動販売は、地元の協力も必要である。

◆アルバックや空港など職場はある。採用時に地元採用枠を検討いただき地元雇用の確保をしていただきたい。

◇本市も地元雇用に力を入れている。産業建設にも話をして新卒だけではなく既卒者の採用も積極的にということをお願いしていきたい。

意見交換での主な意見等

◆学校の児童数が少ないというのが大きいと思う。1年前に児童クラブをつくったので特認校を利用して児童数を増やしたい。

◆佐々木小学校は特認校であるが、現在一人も利用している生徒はいない。利用されない理由は交通手段である。昨年学校体験を行い、気に入っていただいた家庭があったが交通手段がないことで断念した経緯がある。この現状を打破したいとのことから、プロジェクトを立ち上げて多くの方から意見をいただこうと体制を整えているところである。7月末に1回目の会議を行い、11月25日に2回目を予定している。

◇地域政策課に話をしたら、ふれあいバスの運行も含め柔軟に対応するとのこと。

◆小規模校でいいと思う。この環境を選択する人もいると思う。地域からの発信が少ないのではないかと。また、佐々木小学校を選ぶ魅力が必要と思うが、何か他の地域の取組があれば教えてほしい。

◇永水小学校は、特認校には珍しく2クラスの支援学級がありきめ細やかにしている。霧島では小学校からの英語の授業に力をいれている。

◆特認校の話で、どうしたら町外から来てもらえるか考えたら、近くにゴルフ場があるのでゴルフができるクラブを作ったらどうかという話もあった。

◇特色あるものとしてゴルフは良い考えだと思う。

◆高齢化が進み、市道の主要道路の草払いをシルバーにさせていただいており大変ありがたい。昔は地域で行っていたが、高齢化が進み地域での対応が難しくなっているので、今後も継続をお願いしたい。(要望)

◆は参加者の発言 ◇は議員の発言

◆何かを始めないといけないと思い県道沿いに花を植えてみた。しかし、県道の管理のためか夏には除草剤がまかれて花が枯れてしまった。

◆県道に関しては管理上除草剤の散布を進めているのかもしれない。

◇除草剤は田んぼとかあると制約があると思うので、場所を教えてください。後で確認をしたい。

◆霧島市の公共施設マネジメント計画が横川でも行われた。広域合併して類似の公共施設が多いと言われるが、それだけの判断ではなく、地域の特色を生かした検討をお願いしたい。(要望)

◆市有地・公営住宅跡地の払い下げを前向きに検討してほしい。住宅の空き家が目立つ。リフォームを行い家賃の値上げをしてでもモデルケース住宅として運用できないか検討してほしい。(要望)

◆総合支所の職員が少ない状況で、災害時に少人数で十分な対応ができるのか。地区自治会や行政と密に連携をとり常日頃から災害訓練などの取組を計画してほしい。高齢者の誘導體制や避難場所の確認など今以上に地域と行政の連携が必要だと考える。

◇自分たちの命は自分で守ることを念頭に、まずは行動してみて計画を立て、それ以上に必要な援助がある場合、これだけのことはしたと言うように行政に話をしていくことも重要ではないかと思う。

◇防災マニュアルを用いて指導や確認をしっかりと行っていくことが大切。安心安全課へ検討事項として伝える。

意見交換の主な意見等